



*2023 Team Profile
&
Recruit Guide*



～アメリカンフットボールを通じて 幸福で豊かな10年後の未来を創る～

取締役社長 高橋 孝輔 東京大学出身

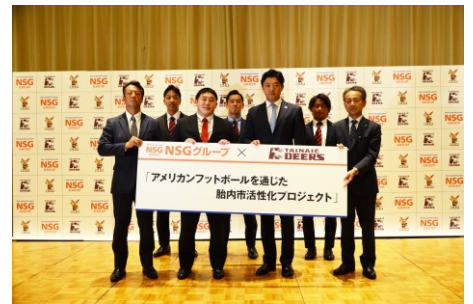


「なぜ日本のフットボールは盛り上がらないのだろうか？」
フットボールに関わる人なら誰でも一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。
私達はその課題に挑戦するチームです。
スポーツに人やお金が集まる時、必ずスポーツは社会の役に立っています。スポーツ関係者はもちろん、無関係の人の為にも役立っているのであればそのスポーツは大きく盛り上がります。
「アメリカンフットボールを通じて幸福で豊かな10年後の未来を創る。」

私達はこの理念を掲げ、フットボールによって新潟県胎内市の未来を精神的にも経済的にも豊かにすることで社会の役に立つことを目指しています。現在は東京都調布市に拠点がありますが2032年までの胎内市移転を見据え、胎内市でフットボールを通じた地域活性化を行っています。

日本一を目指しながら、フットボールでまちの未来を変えていくというワクワクする冒険を私達と一緒に歩みませんか？
まちづくりとフットボールの融合によって、選手・スタッフのキャリアにも新しい選択肢が出来るはず。スポーツや地方創生ビジネスを興したり、地域企業の事業承継をしたり、様々な事例が出てくるでしょう。

Xリーグでは仕事とフットボールを分けて考えることが多いですが、胎内DEERSでは希望すればフットボールと仕事との距離感が近いキャリアを目指せる環境を創っていきます。もちろん、仕事は別で考えたいという方も大歓迎です。
可能性は無限大です。是非、私達と一緒にフットボールと胎内市の未来を創っていきましょう。



アメリカンフットボールを通じた胎内市活性化

概要

アメリカンフットボール・ディアーズの特徴、胎内市の魅力を掛け合わせまちづくり・地域活性化に貢献



胎内市の魅力

- ・情報発信力
- ・組織規模
- ・戦略性
- ・人材輩出型クラブ
- ・首都圏との繋がり
- ・米国の国技

- ・「スポーツ都市」宣言
- ・農業
- ・食品産業
- ・観光資源
- ・豊かな自然環境
- ・米国姉妹都市
- ・製造業

胎内市の発信
|ターククラブ
(10年以内を目安
に完全移転)

胎内市ファン
DEERSファン
コミュニティの拡大
関係人口の増大

持続可能なまちづくり
地域活性化

～アメリカンフットボールを通じて 地域を変えよう、自分を育てよう！～



志田 竜也
ゼネラルマネージャー 日本大学出身

胎内DEERSは地域・社会貢献型のチームです。チームPURPOSE（目的）を「アメリカンフットボールを通じて幸福で豊かな10年後の未来を創る」と定め、チーム、アメリカンフットボールに関わる全ての人々に幸せな未来を提供しながら日本一を目指し活動するチームです。

Xリーグはアマチュアスポーツの立場で日本最高峰のリーグを目指していますが、胎内DEERSは日本一を目指すとともに、社会人としても一流を目指し、人材育成型のクラブとして自立しようとしています。

地域や社会に対し、企業が果たすべき責任は多く、それらを総称し企業のCSR活動と呼びますが、企業に所属するいわゆる会社員のCSR活動は、その企業業務の中で自然に果たされていくケースが多いように感じます。一方、胎内DEERSは地域との結びつき、スポンサーやファンなど、多くのステークホルダーへの還元など、ひとりの会社員としてなかなか経験できないことをアメリカンフットボールを通じて実践することができ、その活動は必ずや仕事、生活、今後の人生をも含めた自身への貴重な経験として役立つものと確信しています。

私たち胎内DEERSは、地域創生や社会貢献に理解があり、アメリカンフットボール選手としても社会人としても一流を目指す、そしてDEERS PURPOSEの実現に向け一緒に頑張り、何より日本一を目指すことのできる人材を募集しています。

一緒に戦い、努力し、地域に貢献し、人間としても一緒に成長して行きましょう！



～10年後に輝くために～

あなたは10年後にどのようななってたいですか？

- ・アメフトで活躍する
- ・社会人として成功する
- ・子どもに誇れる親になる
- ・独立して社長になる
- ・アメフトに貢献(恩返し)する

中川 靖士 ヘッドコーチ 龍谷大学出身

私は胎内DEERSの前身である「鹿島ディアーズ」「LIXILディアーズ」で10年間選手としてプレーし、その後丸6年離れて、今年からディアーズのヘッドコーチとしてチームに戻ってきました。私は上記に書いた5つを達成したいと思います。もしあなたが同じような思いがあるということであれば、学生の延長線上でプレーしても100%叶いません。それは学生とは違い、アメフトが出来る時間が減り、仕事があるためアメフトの優先度が下がり、フィジカル面のキープも難しくなります。その為、学生と同じやり方では必ず社会人で一目置かれる存在になるのは難しいと私は考えます。ですが、社会人になっても「輝いている人」はたくさんいます。その共通点で言うと【覚悟】だと思っています。仕事が忙しいから、自分の時間を確保したいから、などアメフトをしなくていい理由はいくらでも作れます。学生と違い、悪く言えば当たり前練習をサボれます。なんの為にアメフトをしますか？ディアーズには色々な環境の選手がいます。これから新潟県胎内市との新たなパイプを形成していくという活動もあります。後継者がいない会社の二代目社長という道も開いてきます。

自分の10年後にたくさんの選択肢を持っていただけるように「覚悟」を持って一緒にプレーしませんか。待ってます！

主将よりチームの紹介



～日本一にふさわしいチームへ～

石毛 聡士
主将 WR 日本大学出身

DEERSはご存知の通り歴史あるチームで、鹿島時代、LIXIL時代を経て、今のクラブチームの形へ移り変わっております。日本一に輝いた実績を持つ鹿島時代の選手は数えるほどとなり、現状は幅広い経歴を持つ選手達が集まっています。特に若い選手の加入が多くなっており、これから伸びしろの大きいチームだと思っています。

加入選手の経歴も大学一部リーグで活躍した選手もいれば、地方大学出身の選手も多いです。そのメンバーでX1superを勝ち残り日本一になるために、全員の価値基準をあげる必要があります。基準を上げることは容易ではありませんし、覚悟が必要です。今年は常にトップリーグのチームの基準を考え、更新し、ベストを超え続けることを意識して活動しております。

DEERSは多くのスポンサー様と地域の方々、ファンの方々に支えられて活動しております。応援されることが当たり前ではなく、どうしたら、より応援していただけるチームになるかをチーム全員で考えて活動しております。

淡々と勝ち続けるだけでなく、支援して下さる皆様がいいチームだと思ってもらえるような姿が日本一にふさわしいチームだと思います。

社会人になってアメフトのこと、チームのこと、自身のことを今まで以上に深く考えるきっかけがあり、かつ上位チームに勝負を挑めるチームはX1superの中でも数少ないと思います。ぜひ私たちと一緒に真剣にアメフトに取り組んでみませんか。

チーム理念

ディアーズは、「ベストは常に超えるもの」「日本一にふさわしいチームとなって日本一になる」をモットーに、以下の3項目をミッションとして健全なスポーツ活動を通じ社会に貢献して参ります。

- 1.競技者として優秀なだけでなく社会に積極的に貢献する人間を輩出すること
- 2.ディアーズを支援・応援・理解してくれる人々に喜んでいただくこと
- 3.Xリーグのリーディングチームとして日本のフットボール界の発展に貢献すること



胎内DEERS加入までのプロセス・リクルート担当ご挨拶

★就職活動中の選手

時期：3年次～4年次5月頃

Deersへの入部希望
チームか関係者からの推薦
DEERS関係者からの勧誘

リクルーターと面談
チーム説明・就活状況確認
→就職支援(企業紹介)

チームメンバーとして加入
7月の登録に向けて練習参加

3年次4月～

4年次2月～

★企業に内定をもらっている選手

時期：4年次

Deersへの入部希望
チーム関係者からの推薦
Deers関係者勧誘

リクルーターと面談
チーム説明・就職状況確認
練習参加・見学

チームメンバーとして加入
7月の登録に向けて練習参加

4年次6月以降

4年次2月～

★トライアウト選考から入部希望選手

時期：4年次2月以降

例年2月～4月に2回トライアウトを実施。(スキルテストなし)
トライアウトに合格した方はその後2週間(4回)を目安に練習に参加して
スキルを見させていただき、その後チームメンバーとし加入し、7月の
選手登録をかけた練習、コンペティションに参加していただきます。

～誰でも挑戦できる。チャレンジャー大歓迎～

久保 崇

リクルート担当兼ディフェンスコーディネーター 東海大学出身



我々、胎内Deersは調布市にある柴崎鹿島グラウンドで練習を行っています。都内からの交通の便もよく、フットボールに集中しながら仕事とプライベートを両立できる環境にあります。また、全面フィールドターフのフットボールフィールドとサブフィールドを有する広大な専用グラウンドで水曜日夜と土曜日、日曜日に練習しています。

OFFENSE, DEFENSE, KICKINGに専門のコーチを配置し、Xリーグトップクラスのコーチシステム体制を整えています。また我々Deersのメンバーは関東、関西の大学上位チームだけでなく全国の大学から日本一を目指し集まってきています。

アメリカンフットボール選手としても社会人としても一流を目指し日々練習を続けています。是非我々Deersと一緒に戦い、努力し、地域に貢献し、人間としても一緒に成長していきましょう。

胎内DEERSでのキャリアについて

【新潟県・胎内市で切り拓く自分だけのキャリア】

胎内DEERSは現在東京都調布市で練習していますので、多くのXリーガーのように首都圏で仕事をしながら選手・スタッフ活動を行っていくことが可能です。

一方で胎内DEERSだからこそ選べる別の選択肢もあります。

2032年までの胎内市移転を見据えながら胎内市との繋がりを毎年深め、フットボールを通じて地域活性化を行っていくという、胎内DEERSはXリーグの中でも大きな特色のあるチームです。チームとしてこのような活動を行っていくことを通じて、希望すれば選手・スタッフのキャリアにも新しい選択肢を増やしていきます。

地域と深く連携し、地域から応援されるチームで選手・スタッフとして活躍することにより、フットボールで地域との繋がりが生まれます。胎内DEERSは選手・スタッフがこの繋がりを活かしてキャリア構築していくことを支援して参ります。

スポーツや地方創生、まちづくりに関するビジネスを起業したり、後継者に悩んでいる企業と連携して事業承継を行ったりする等、チャレンジする方のそれぞれが目指す方向性によって様々な機会を提供します。起業支援を行っている、胎内DEERSの親会社であるNSGグループとの連携も行っていきます。

もちろん、最初から起業を前提としなくとも、新潟の企業で働きながら選手としてプレーし、キャリアを考えていくことも可能です。また、最初から新潟でなくとも新潟の企業の東京支店で働きながら胎内市移転を見据えていたり、首都圏の勤務先のビジネスで地域と連携する等、様々な形で新潟県・胎内市との繋がりを持ってキャリアを構築して行くことが可能です。

このようなフットボールを通じて自分だけのキャリアを切り拓きたい方は是非ご連絡下さい。



キャリアの例

首都圏の企業で
働きながら
調布市での練習に参加

新潟の企業の東京支店
で働きながら
調布市での練習に参加
(DEERSによる就職支援)

新潟の企業で働きながら
調布市での練習に参加
(DEERSによる就職支援)

DEERSでの活動を通じて胎内市との
繋がりを構築

勤務先のビジネスで
地域と連携

スポーツや地方創生に
関するビジネスの起業

後継者のいない企業
との連携による事業承継

「ムーブメントトレーニング」～DEERSのトレーニングについて～

～効率的に,効果的に,安全に～

朝倉 全紀
ディレクターオブアスレティックパフォーマンス



胎内DEERSではよりダイナミックに安全に思い通りに効率的にフィールド上でプレーすることができることを目標にフィジカルトレーニングに取り組んでいます。この取り組みは全てがエビデンスに基づく科学的な見地でデザインされています。ウェイトトレーニング、フィールドトレーニング、走り込み、などといったトレーニングを個別に考えるのではなくムーブメントという考え方で統合的に考え、筋力向上からスキル向上までシームレスに取り組んでいます。向上した筋力を走る、曲がる、止まるの能力向上に“効率的に,効果的に,安全に”運用する能力を高めるだけではなく、選手やコーチとのディスカッションを通してスキルが効果的に実施されるように取り組んでいます。効率的、効果的な動きのコンセプトを胎内DEERSでは学ぶことができます。単純なスキルの反復ではなく、より科学的な視点で動き、強さ、技術の改善に取り組むことができます。フィールドではこのようなアプローチを元に走る技術、止まる技術、曲がる技術のトレーニングを行いながら、コンセプトに基づいて認知、判断、反応を伴うスキルの中できちんと運用できるようにスキルでのディスカッションも行います。トレーニングの中では地面からの反発力を高める取り組みや適正な角度で加速できるようになるためのキーポイントを押さえながら、誰もが持っているポテンシャルを高め、それらを表現できるように選手とパフォーマンスコーチが共に歩んでいます。DEERSでのトレーニングは統合的なアプローチなのです。



～トレーニングをプレーにどう繋げるか～

高田 美弦
アスレティックパフォーマンスコーディネーター

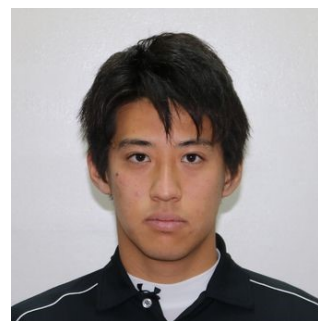
胎内DEERSでは、フットボールの技術を向上するために様々な身体能力を高めるトレーニングを行っています。ウェイトトレーニングもフィールドトレーニングも、全ての取り組みがフットボールのスキルを高め、試合の中でのパフォーマンスがより良くなるために一貫性を持ったトレーニングをしています。

ウェイトトレーニングに関して、選手全員がいつでも、どこでもできるように、メニューや種目動画などをデータで共有しています。チームの施設だけでなく、個人契約のジムでも、早朝や仕事後など時間が違っていても、それぞれ違う環境でもトレーニングができるように工夫しています。練習時にメニューの説明やインストールを行い、平日の時間に取り組んでもらい、また練習時にチェックやメンテナンス、アップデートをしていくという形で、ケガなく長いシーズンを戦い抜くための身体づくりとパフォーマンスの向上を目指しています。

また、フットボールに使われる加速や減速、方向転換などのスキルのことをムーブメントスキルといい、それを高めるためのトレーニングをムーブメントトレーニングを平日練習と週末練習の週4回行っています。より強く、より速く、よりパワフルに動くために、ウェイトトレーニングで養った筋力や爆発力をフィールドで発揮できるようにムーブメントスキルを高めて、フットボールのパフォーマンスアップを目指して取り組んでいます。

～自分が輝ける場所があるという幸せ～

田邊 翔一
WR 慶應義塾大学出身



私がどういう思いで社会人でアメフトをしているのか、ご一読いただけますと幸いです。私は大学からアメフトを始め、社会人でも選手として続けたいという思いから、仕事もアメフトも本気で取り組める環境があるディアーズを選びました。アメフト一筋の大学時代とは打って変わり、月～金まで働き、間を見つけては体を動かし、土日はアメフトをするという社会人フットボーラーの生活は想像以上に身体的にも精神的にもハードです。ただ、仕事・アメフトを両立する中で思うことは、社会人で自分が輝ける場所というのはそんなに多くないこと、自分が輝ける可能性がある場所があるというのは幸せということです。一方で、社会人になると学生時代よりも人生の幅が広がり、アメフト以外にも様々な道があることに気が付きます。常に取捨選択の連続です。しかし重要なのはどんな選択をしたのかではなく、その選択をした後にどう行動し、その選択をして良かったと思えるような人生を歩めるかだと思っています。ディアーズには私も含めいろんな選択肢がある中で、アメフト日本一を目指すことを選択し、それを達成するために本気で仕事とアメフトの両立に取り組むメンバーが集まっており、日々切磋琢磨しております。

本文章を通じて少しでも社会人で仕事とアメフトを両立について考えるきっかけになればと思います。最後までご高覧いただきありがとうございます。



～スタッフだからこそ見える 景色や経験を社会人でもう一度～

加藤 あすか
グランドオペレーション 武蔵大学出身

私は大学生の時にアメフト部のマネージャーをしておりましたが、もともと社会人で続けるつもりはありませんでした。しかし卒業後、Xリーグで選手を続けている先輩や同期の試合を見に行った時、迫力あるプレーやトップリーグで闘う選手のカッコよさに圧倒され、私もこの選手たちと一緒にフィールドに立ちたいと思うようになり、もう一度挑戦することを決めました。また、平日は仕事がある中で土日グラウンドに来て活動することで、心身のリフレッシュにも繋がっています。

DEERSには出身校や職種、アメフト経験有無に関わらず様々な人がおり、全員が日本一を目指して日々切磋琢磨しています。そんな選手たちをサポートするやりがいは学生の時とは違ったものがあり、学ぶことも多いです。

チームの活動理念である「ベストは常に超えるもの」「日本一にふさわしいチームとなって日本一になる」に向かって、選手・コーチ・スタッフ一丸となって突き進んでいます。目標に向けて日々努力している選手の姿や、試合前の緊張感など、グランドオペレーションをしているからこそ見える景色や体験があります。活動理念に少しでも興味をもった方、アメフトが好きな方、何か新しいことを始めたいと思っている方、ぜひ一度グラウンドに来てDEERSの雰囲気を知っていただけたらと思います！

練習場所について

場所:京王線 柴崎駅 鹿島柴崎グラウンド



京王線柴崎駅徒歩6分 TEL:042-444-8145
〒182-0007 調布市菊野台3-52 鹿島柴崎グラウンド

